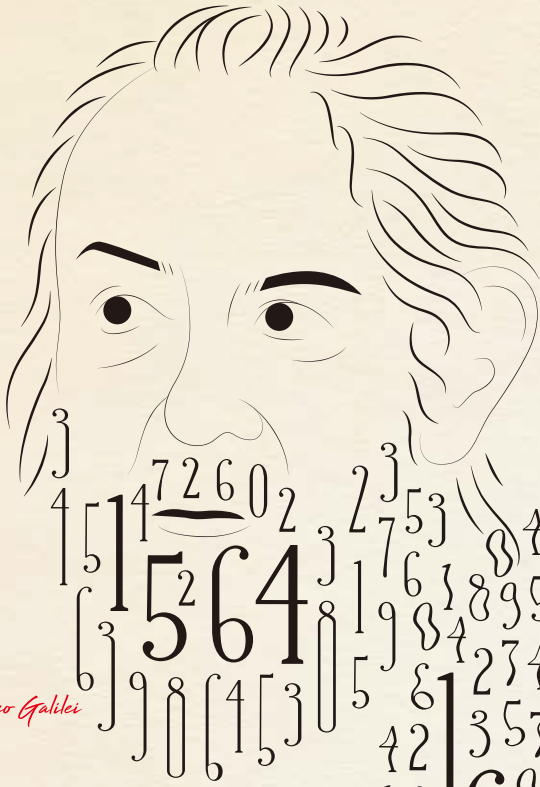


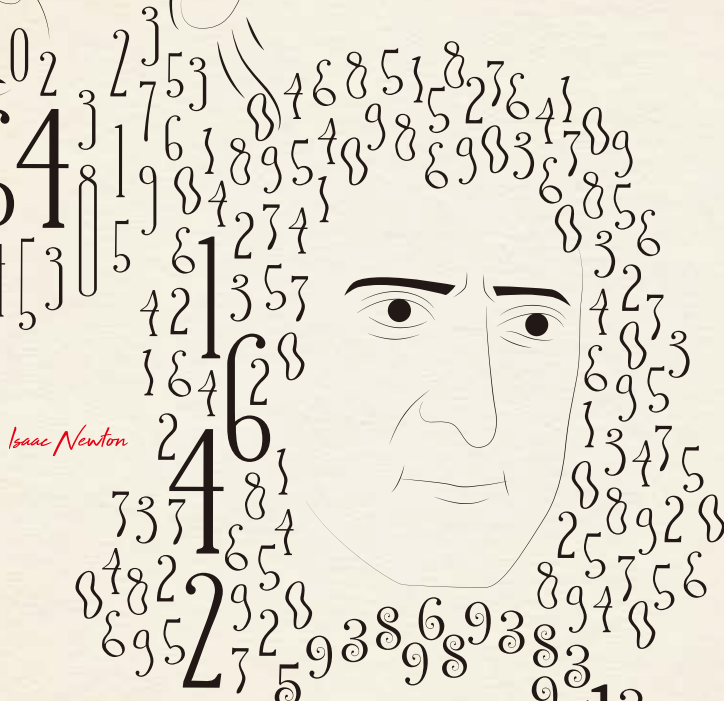
Tangible Math

感じる 数学

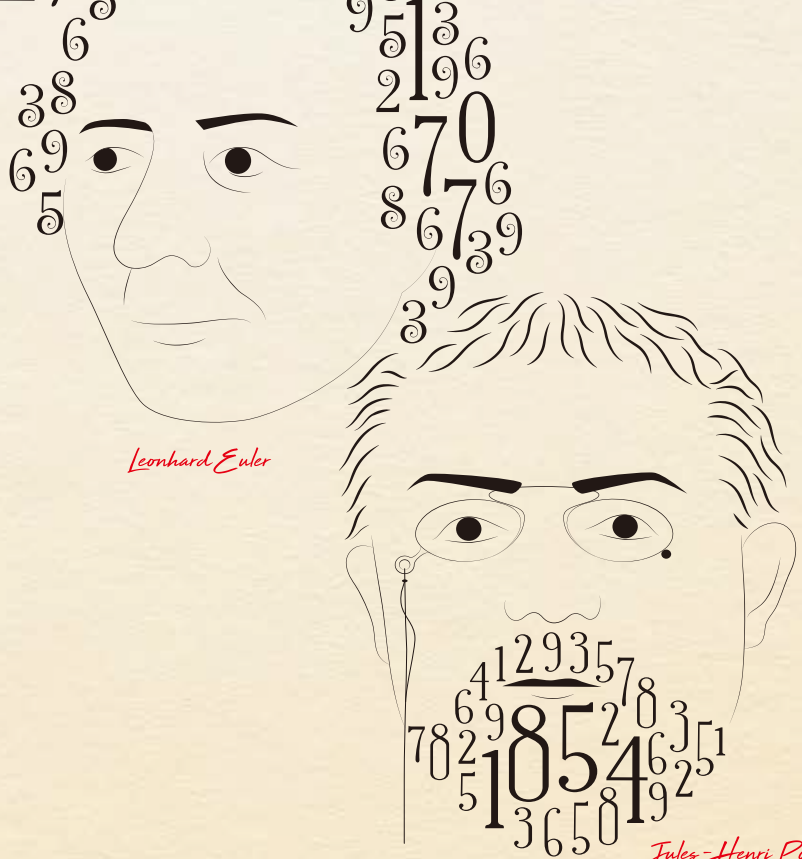
ガリレイから
ポアンカレまで



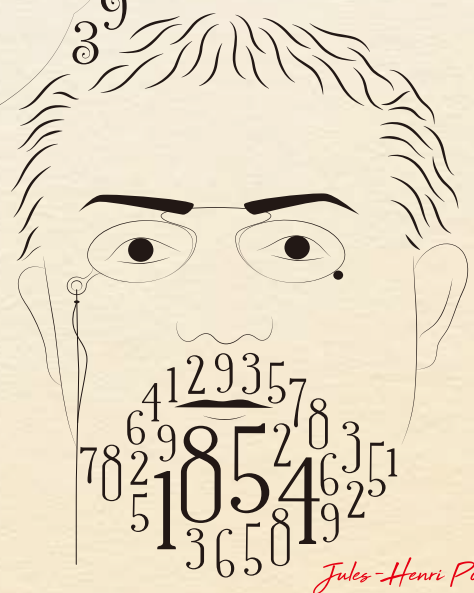
Galileo Galilei



Isaac Newton



Leonhard Euler



Jules-Henri Poincaré

2022
7 / 30
Sat.
↓
9 / 25
Sun.

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日休館) 9/4(日)は臨時休館
開館時間 10時〜17時《入場無料》

会場 北海道大学総合博物館1階企画展示室

(札幌市北区北10条西8丁目)

主催：北海道大学総合博物館、数学みえる化プロジェクト
協力：北海道大学大学院理学研究院数学部門、(株)エーアイテック、(株)くいんと、
北海道算数数学教育会 高等学校数学会 数学会 数学会 数学会 数学会 数学会 数学会 数学会 数学会 数学会

感じる 数学

皆さんは今日「1秒」がどのように定義されるかご存知ですか？

「1秒」は100億分の1の誤差で、セシウム133原子に関する周期を基に定義されます。

そして、この「周期」を用いるアイデアは若干17歳のガリレイが「時間」を

「幾何学」に取り込む方法を振り子の周期に見出したことに端を発します。

人類がはじめて「運動」に着手した記念すべき瞬間です。

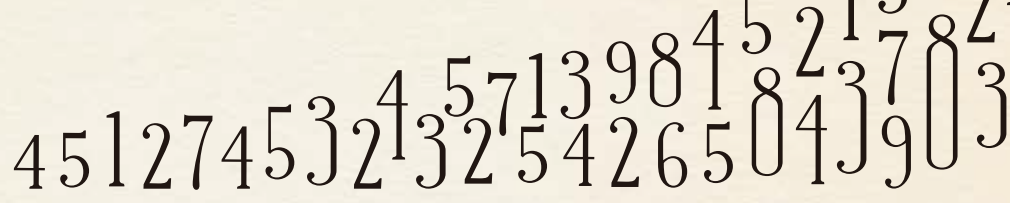
ガリレイが拓いた道は、ホイヘンス、フェルマー、ニュートン、オイラー、

ラグランジュら多くの天才らの仕事により大いに発展し、人類はそこから

多大な恩恵を享受してきました。しかし、19世紀になると

この方法の限界があらわになりました。この限界はどうなったか？

本展示ではパネル説明や機器などを用いてその秘密に迫ります。



会場見取り図

